

都市土木事業展開

都市部への人口・資産の集中は今後も続くと考えられる一方、都市を維持していくための施設は、交通・物流の高度化、大規模災害への対応、都市空間としての魅力向上などの開発ニーズの機運が高まってきています。特に、東京では、オリンピック開催までの時間的な制約がある中で、改築・補修、交通関連の機能補強など多くの事業が予定されています。

当社では、このような状況を踏まえ、都市土木関係部署が保有する専門技術と営業シーズを整理・集約するとともに、地下構造物、空間構造物、地盤対策、面整備毎にプロジェクト・チームを編成し、対象事業を絞り込みながら事業拡大に取り組んでいます。

1. 概要

都市土木事業展開では、都市事業における土木設計等の専門技術の集約・連携・協働や技術開発により事業展開を図ってまいります。

都市土木事業展開を図るため、交通・都市事業部門における他部室連携や関係技術部門との連携、東京本社、大阪本社、東北支社、中部支社、九州支社との事業所連携により、営業案件情報及び業務実績等の情報を共有するとともに、業務対応、技術開発、営業力強化を図り、受注拡大を図ります。

近年、オリンピック関連業務や都市再開発事業等が活発化しつつある中、都市土木関係部室が連携して企画営業を行うことで、新規案件の獲得を目指します。例えば、駅と都市開発地区を結ぶ都市施設の計画・設計などを主なターゲットとします（都市施設：駅広場、ペDESTリアンデッキ、地下通路、駐車場、昇降施設、地盤対策等）。

表1 対象事業プロジェクト（PT）

PT	対象事業メニュー
空間構造物	・ペDESTリアンデッキ ・歩道橋 ・駅関連施設・設備 等
地下構造物	・共同溝（シールド工、開削工） ・電線共同溝 ・地下通路 ・地下河川 等
地盤	・液状化 ・軟弱地盤 ・地盤改良 等
面整備	・駅前広場 ・宅地造成 ・公園 等

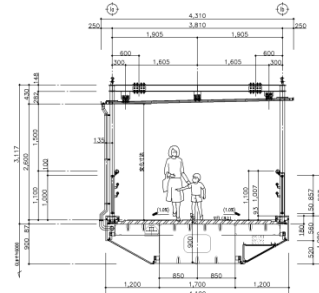
3. 空間構造物プロジェクト

多くの人々が集まり、様々な機能が集積する都心部や駅周辺では、立体的・機能的に空間を有効活用し、利便性・移動性の高い都市施設を創出していく必要があります。

都市では、鉄道駅等の交通結節点周辺の交通機能や都市機能、防災機能等を向上させるため、駅周辺施設であるペDESTリアンデッキやエスカレーター等バリアフリー施設、駐車場施設、駐輪場施設などの計画・設計を通じて、都市施設整備をサポートします。

また、ユニバーサルデザインにもとづき、近年は既成のペDESTリアンにシェルターを設置するなどの業務需要もあり、機能面や構造に関する検討に加え、デザインに関する検討も重要となっています。

■当社の業務実績紹介



過去に当社が設計した駅ペDESTリアンデッキ（上写真）と、シェルター設置の検討概要

2. 地下構造物プロジェクト

当社は、都市における共同溝や電線共同溝、地下通路、地下河川、地下駐輪場等多種多様な都市施設の計画・設計の実績があります。これらの実績を活用し、総合技術力を駆使して地下構造物の計画・設計を通じて、都市土木事業を推進します。

■ 当社の業務実績紹介

浅深部の地下に鉄軌道および駅舎が存在する区域において、地上部に駅前広場や道路、公園等の都市基盤施設（インフラ）整備に関する基本計画の策定プロポーザルにおいて、地下構造物をはじめとする各都市基盤施設に関する豊富な技術者と、それらを連携させる当社の総合力が評価され、当社の技術提案が特定されました。

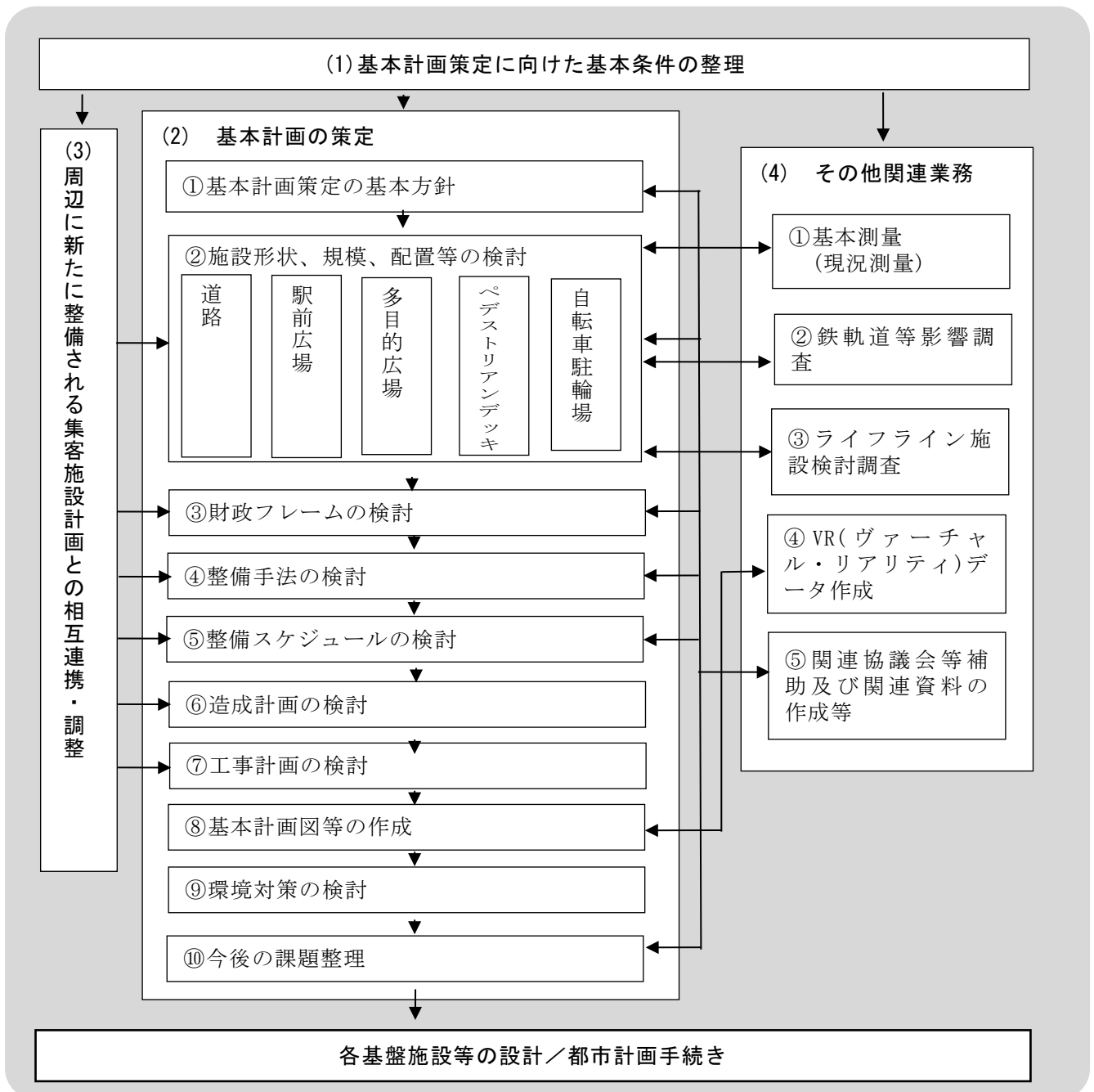


図 浅深部の地下に鉄軌道および駅舎が存在する地上部空間での基盤施設（駅前広場、道路、公園等）の整備計画策定プロセスの提案

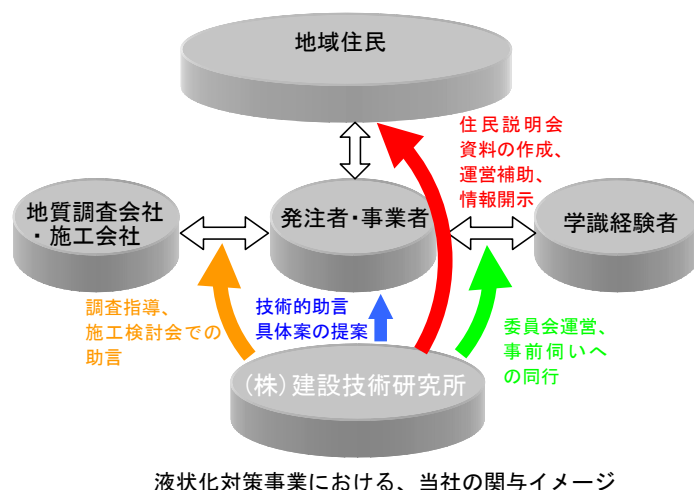
4. 地盤プロジェクト

当社は、総合建設コンサルタントとして、地盤の調査・解析部門、都市計画部門、設計部門と連携することにより、円滑に業務を遂行します。

調査解析にあたり、対象地域の特性を十分に考慮して、「地盤条件」、「地域条件」、「コスト」に基づき最適な工法を選択し、円滑な事業推進をサポートします。

これまでの実績を活かして、液状化に対する最新の国の方針や技術を日々収集し咀嚼して、地元住民へのわかりやすい資料作成や説明、都市の事業計画を作成します。

さらに、学識者との人脈を活かして委員会を円滑に運営し、住民合意形成を達成するための支援を行います。



液状化対策事業における、当社の関与イメージ

5. 面整備プロジェクト

都市部において、大規模基盤施設を円滑・効率的に整備していくためには、まちづくり計画や交通アクセス機能、土地利用上の条件等と整合を図りながら推進していく必要があります。

当社では、道路や広場、インフラなどの基盤施設の計画にあたり、既存のインフラや施設等との調整、都市計画的な手続きや区画整理事業等の法制度への対応、区域内に計画されている建築物（交流施設）計画との整合など高度で複合的な技術が必要な都市土木事業について、総合技術力を発揮するための生産体制を構築して確実に業務を遂行します。

また、人々が憩い・にぎわう公共的な空間であることから、快適性とともにも景観やデザインへの配慮した提案を行っていきます。

■当社の業務実績の紹介

6. 今後の取組みについて

(1) 設計内容に応じてプロジェクト・チームを構成し事業を推進

多様な都市土木施設の計画・設計に対応していくためには、多岐に亘る専門技術の集積が必要です。そのため、当社は、技術メニューに応じて専門技術部署と連携を図る事業推進体制を構築し、対象事業プロジェクト毎に最適なプロジェクト・チームで都市土木事業を推進してまいります。

(2) 都市土木の実績を全国自治体へ展開

当社は、全国自治体において、都市土木の計画・設計業務の実績が豊富にあり、これらの実績や知見を活用しながら、全国各地で展開されている都市土木事業へのサポートを行ってまいります。

表2 都市土木関連の主な業務実績

技術分野	年度	業務名	発注者
空間構造物PT	H27	安部山公園駅周辺バリアフリー化整備詳細設計業務委託	北九州市
	H26	駅東地区歩行者用デッキ基本計画	岐阜市
	H25	土浦駅西口ペDESTリアンデッキ設計	土浦市
	H24	海老名駅自由通路(西口部)詳細設計	海老名市
	H24	仙石線中野栄駅自由通路北側昇降施設(エレベーター)基本設計	仙台市
	H22	川崎駅北口自由通路等整備	川崎市
	H19	水戸駅北口駅前広場改修設計	水戸市
地下構造物PT	H27	オリンピック・パラリンピック施設周辺整備道路及び電線共同溝詳細設計委託	大田区
	H27	電線共同溝詳細設計(一般県道西桐生停車場線)	群馬県 桐生土木
	H25	都市計画道路大和川線常磐東トンネル設計	大阪府 富田林土木
	H25	電線地中化促進工事 設計	神奈川県 平塚土木
	H25	五反田川放水路トンネル工事に伴う安全性検討業務委託	川崎市
	H25	電線共同溝詳細修正設計(外苑西通り)	東京都 第一建設
	H24	鶴見地下道改良設計	民間
	H23	西堀地下街階段及び階段上屋改修予備調査	新潟市
地盤PT	H27	鶴住居地区復興広場(造成)測量調査設計業務	釜石市
	H25	浦宿軟弱地盤解析及び補強土詳細設計	宮城県 東部土木
	H24	シンボルロード及び新浦安駅前広場液状化対策工設計	浦安市
	H24	液状化対策検討	横浜市
	H23	軟弱地盤技術解析	福岡県
	H22	国道279号道路改良軟弱地盤解析	青森県下北 地域県民局
面整備PT	H27	調布駅前広場修正設計	調布市
	H27	しながわ区民公園中央ゾーン実施設計	中央区
	H27	空港跡地基盤施設整備に係る基本設計等検討業務	大田区
	H26	空港跡地基盤施設整備基本計画検討業務	大田区
	H26	(仮称)つくば市総合運動公園基本計画策定・基本設計	つくば市
	H26	上野原駅周辺整備に伴う実施設計	上野原市
	H24	上州富岡駅前広場・環境広場詳細設計	群馬県 富岡土木
	H24	新浦安駅前広場修景実施設計	浦安市
	H22	修善寺駅周辺整備事業 駅北広場設計	伊豆市

※ 上記以外にも実績多数あり。

【事業開発担当部署】

主査 東京本社 都市部

東京本社 道路・交通部、構造部、水工部、地圏環境部

大阪本社 道路・交通部 都市室、構造部、水工部

九州支社 道路・交通部 都市室